

市の組織が変わりました

ミライエ開設準備、女性活躍を推進

ミライエ長岡開設へ、体制を強化

「米百俵」ブレイスミライエ長岡」の令和5年度の開設に向け、中心市街地整備室の一部とながおか・若者・しごと機構推進課を統合。地方創生推進部にミライエ長岡開設準備室を新設し、ミライエ長岡



ミライエ長岡に整備する新しい図書館のイメージ

担当部長を配置します。

女性活躍の視点、市政全体に

市民協働推進部の人権・男女共同参画課を地方創生推進部に移管。女性活躍推進担当部長を置き、市政全体に女性活躍の視点を取り入れます。

子育て支援を充実

子ども家庭センターの体制・機能を拡充。関係機関と連携し、さらに積極的な支援を行います **次ページ**。

行政DX※を加速

デジタル技術の活用による市民サービスの向上と事務の効率化を一体的に進めるため、総務部に行政DX推進担当部

長を配置します。

※行政DX(デジタルトランスフォーメーション)：デジタル技術を取り入れ、行政サービスや事務をより良く変化させること

地域課題の解決、本庁と支所が一体で

遊休資産の活用や除雪作業の共助などの地域課題に本庁と支所が一体的に取り組み、全庁的な政策形成につなげるため、地域振興戦略部に地域プロジェクトの担当課長を配置します。

栃尾支所を除く各支所の地域振興課と市民生活課を統合取り扱う業務はこれまでと変わりなく、両課の職員がより連携してサービスの向上を図ります。

総務部 行政DX推進担当部 39・2208

子育て日本一のまちへ

今年度、長岡の子育て支援をさらに充実します。
子育て課 ☎39・2300

妊婦にお祝い 5万円

市内で出産、育児をする全ての妊婦に、県内20市で初めてお祝い金5万円を支給します。妊娠中は女性の心身や生活に大きな変化と負担があります。過ごし方次第で、産後の母体回復と子育てに影響を及ぼします。充実した妊娠期間を過ごすための活動や経済的負担の軽減などに、ぜひご利用ください。 **↓予算P6**

マタニティライフ応援金

支給額 妊娠1回につき5万円(多胎児の場合は5万円加算) **対象** ①4月1日以降に母子健康手帳を受け取る妊婦 ②4月1日時点で手帳を持つ妊婦 **申請方法** ①手帳の発行後に郵送する申請書で②4月下旬に郵送する申請書で

経済的に大変助かります。自宅で快適に過ごせるクッションの購入や、育児のための準備費用に充てたいと思います。



パパママサークルに参加していた妊婦

子ども家庭センター 発達支援、手厚く **→予算P6**

乳幼児の発達相談への対応と支援制度の紹介をさらにきめ細かく、迅速に行います。親が子の特性を理解し、自己肯定感を高められるよう促す「ペアレントトレーニング」や、保護者同士のつながりを生む「交流サロン」を新たに実施します。

少しの気付きで

江口明子・児童発達支援コーディネーター
親が抱える子の発達の悩みは、いずれその子自身の悩みになります。子どものためにも、少しの気付きで早めに相談してください。

●相談先
こども発達相談室(同センター内)
☎36・3727

新子育てアプリ「母子モ」活用を

市の子育てアプリが新しくなりました。子育て情報を配信するほか、新機能も充実。ぜひ活用してください。

スマホで手軽新機能

- ・妊娠中の体重グラフを表示
- ・妊婦健診、健康診断の管理
- ・子の成長を写真付きで記録、子の予防接種の管理
- ・妊娠中の過ごし方のアドバイスを配信



子どもの医療費助成 高校生まで拡充 **29ページへ**

長岡のものづくり技術も後押し ふるさと納税 過去最高額!



ヨネックス(株) ゴルフクラブ



安達紙器工業(株) コスメボックス



5年間で約4倍

ふるさと納税による寄付が好調です。令和3年度は2月末時点で83,845件、19億5千8百万円と件数、額ともに過去最高となりました。お礼には米や日本酒など約800点の名産品が勢ぞろい。市内企業のものづくり技術が光るゴルフクラブや紙素材のコスメボックスなども人気を集めました。今後、お礼の品をさらに充実し、長岡の魅力を全国に発信します。寄付金は人材育成や産業振興などの施策に活用します。市外の家族や親戚、友人などにぜひご紹介ください。 **☎39・5151**